


The logo for JMDC, consisting of the letters J, M, D, and C in a bold, black, sans-serif font.

JMDC

A decorative background graphic on the left side of the page, featuring a network of interconnected nodes and lines. The nodes are represented by small circles in various shades of green and grey, connected by thin, light grey lines, creating a complex web-like structure.

2022年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社JMDC

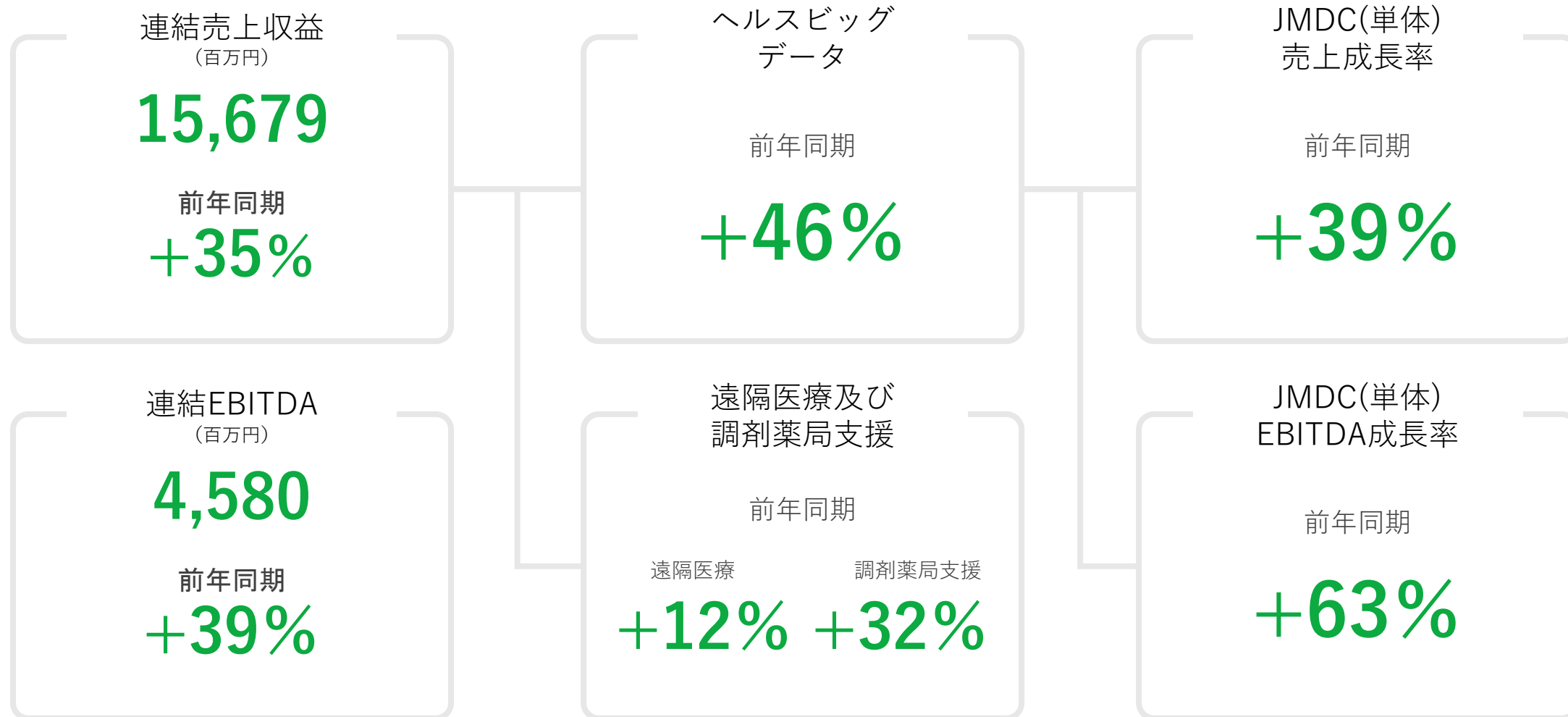
2022年2月7日

Section 1

2022年3月期 第3四半期業績報告

2022年3月期 第3四半期：業績ハイライト

ヘルスビッグデータを中心にすべての事業セグメントが順調に拡大しました。中核事業のオーガニックグロースが全体を牽引しています。



2022年3月期 第3四半期：連結業績サマリー

事業成長とバランスを取りつつ陣容拡大を進め、高収益を維持しています。

(単位：百万円)	21年3月期 第3四半期累計	22年3月期 第3四半期累計	前年同期比
売上収益	11,606	15,679	+35%
営業利益 (率)	2,424 (21%)	3,417 (22%)	+41%
税引前利益 (率)	2,406 (21%)	3,408 (22%)	+42%
親会社の所有者に 帰属する利益 (率)	1,578 (14%)	2,280 (15%)	+44%
EBITDA (マージン)	3,284 (28%)	4,580 (29%)	+39%

Note: IFRSベース

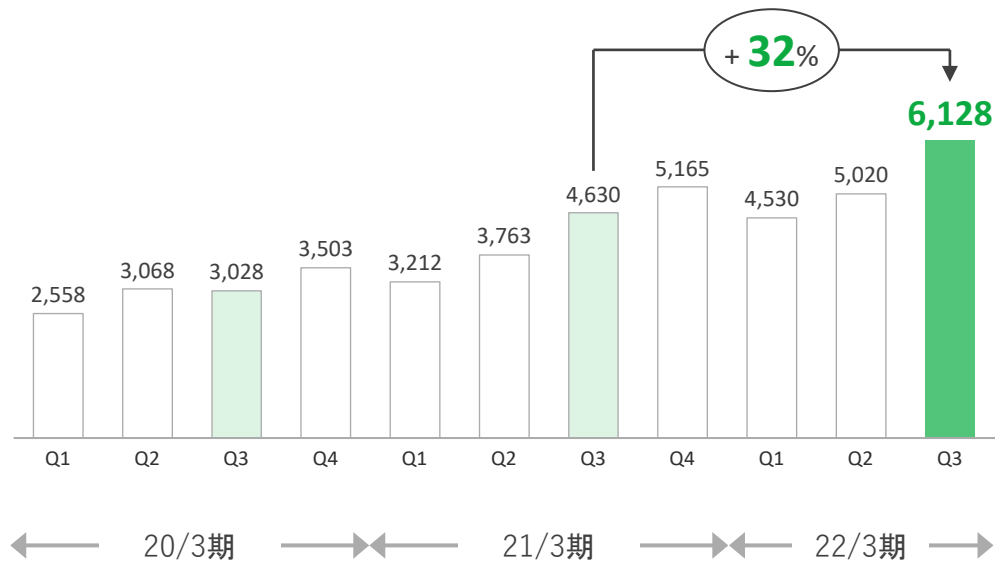
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

2022年3月期 第3四半期：連結売上収益/EBITDAの状況

業績が急拡大した前期からの流れをしっかりと持続しています。

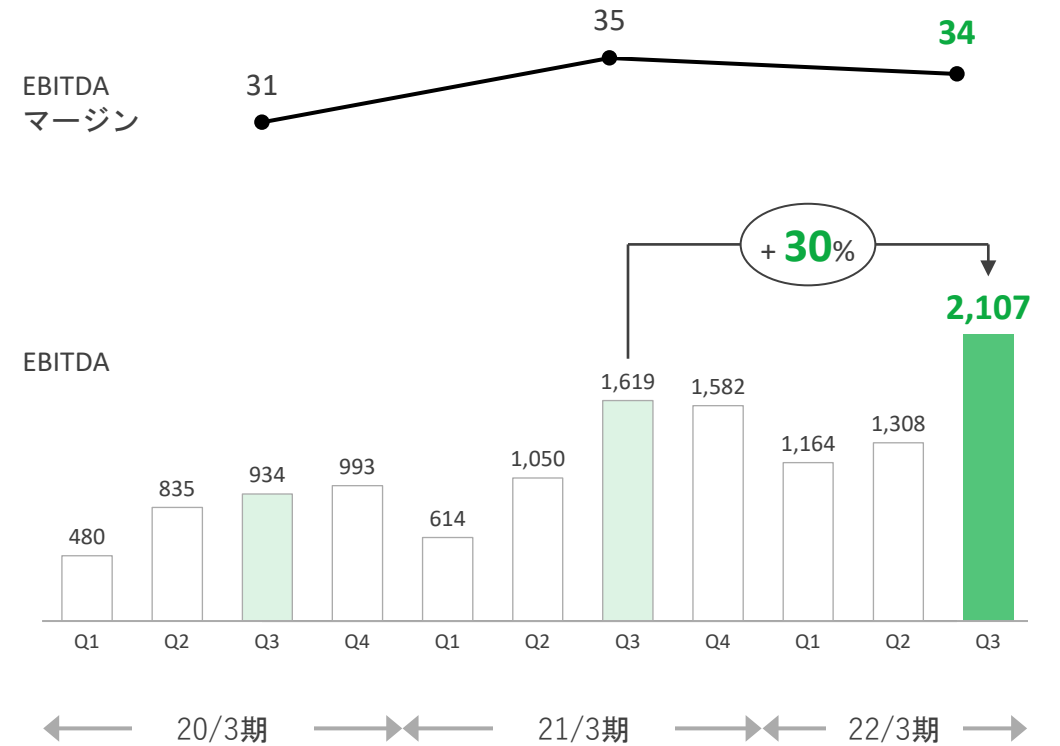
連結売上収益 四半期推移

(単位：百万円)



連結EBITDA/マージン 四半期推移

(単位：百万円, %)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

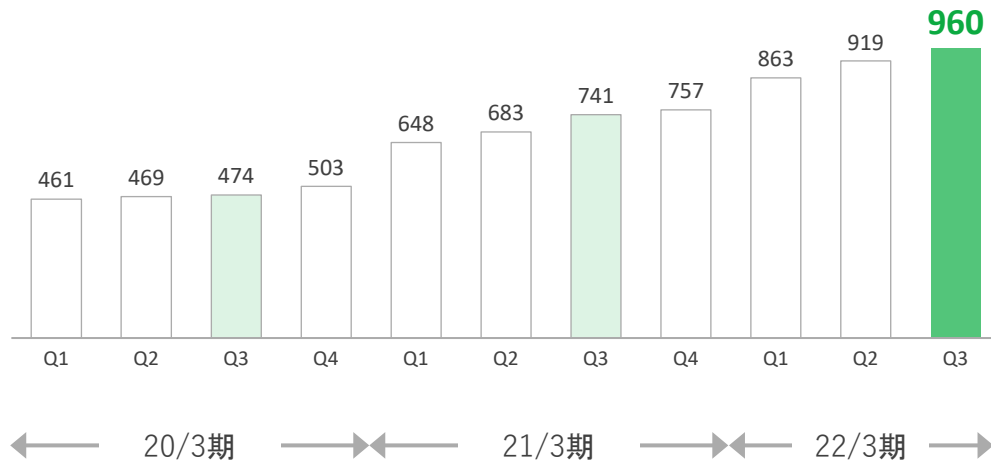


2022年3月期 第3四半期：連結人員数/販売管理費の状況

医師プラットフォーム事業や創薬・治験Dxなどの新たな事業の創出を積極的に行っており、それに見合う体制増強も順調に進捗しています。

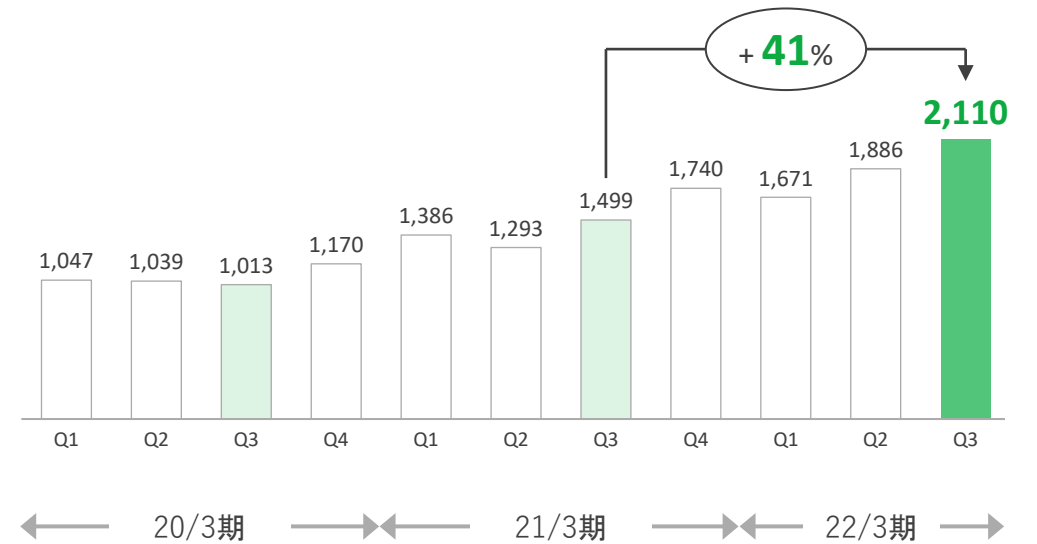
連結人員数 四半期推移

(単位：人)



連結販売管理費 四半期推移

(単位：百万円)



2022年3月期 第3四半期：セグメント別業績

Q3ではCovid-19の影響は一時沈静化したことも追い風となり、全てのセグメントで事業規模が好調に推移しました。

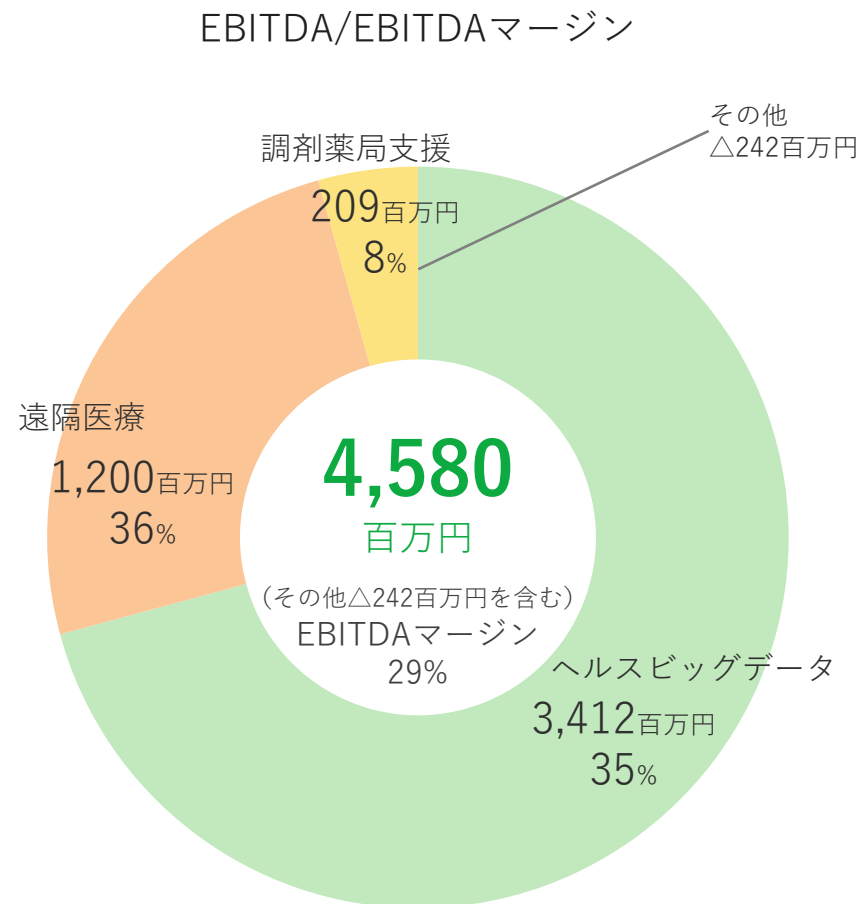
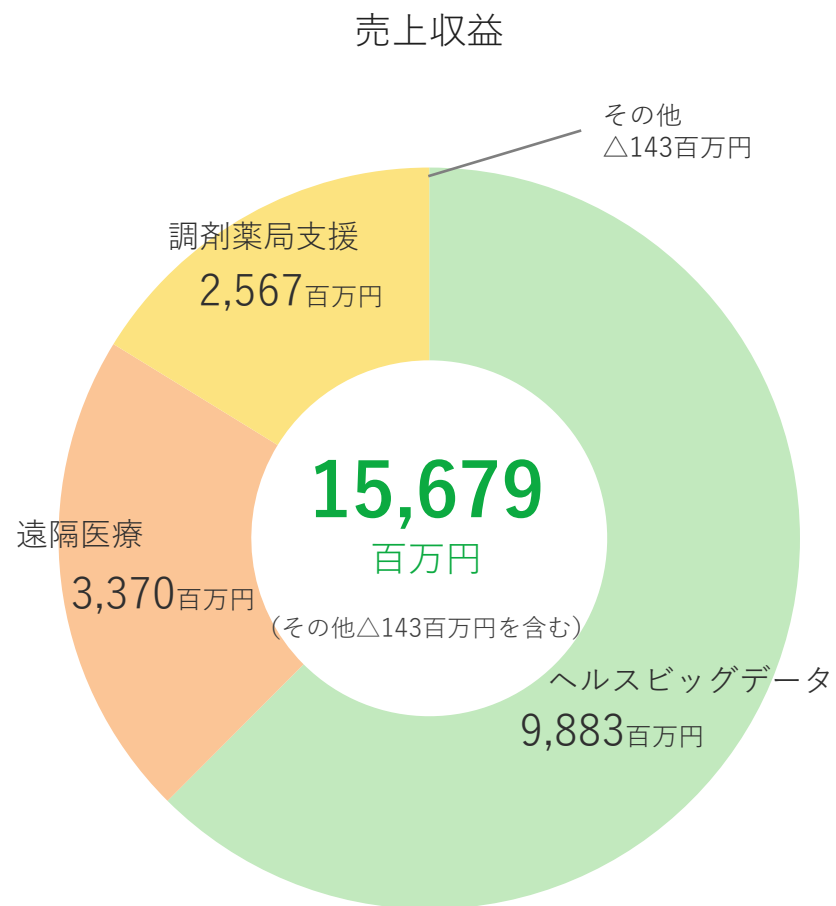
(単位：百万円)		21年3月期 第3四半期累計	22年3月期 第3四半期累計	前年同期比
ヘルスビッグデータ	売上	6,753	9,883	+46%
	EBITDA (マージン)	2,316 (34%)	3,412 (35%)	+47%
遠隔医療	売上	3,000	3,370	+12%
	EBITDA (マージン)	918 (31%)	1,200 (36%)	+31%
調剤薬局支援	売上	1,950	2,567	+32%
	EBITDA (マージン)	241 (12%)	209 (8%)	△13%
調整額	売上	△97	△143	-
	EBITDA	△192	△242	-

Note: IFRSベース

EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

(参考) 2022年3月期 第3四半期：セグメント別売上収益/EBITDA

ヘルスビッグデータが当社グループの売上6割、EBITDA7割を創出しています。他方で遠隔医療事業は、体質改善により高い収益性を実現できています。



Section 2

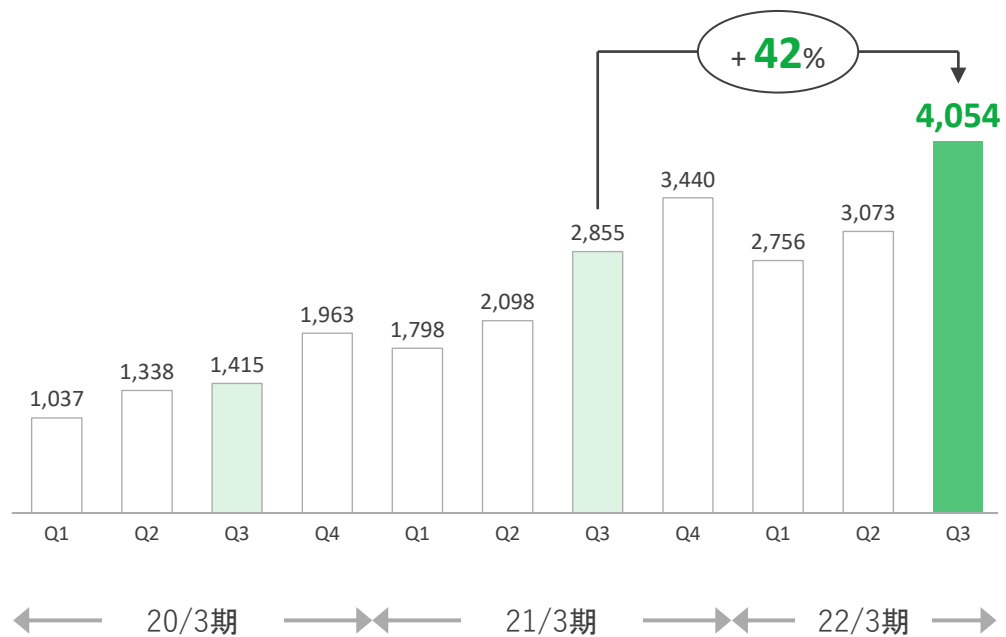
ヘルスビッグデータ事業

ヘルスビッグデータ事業：業績

ヘルスビッグデータ事業の売上収益/EBITDAは、ともに力強い成長を続けています。

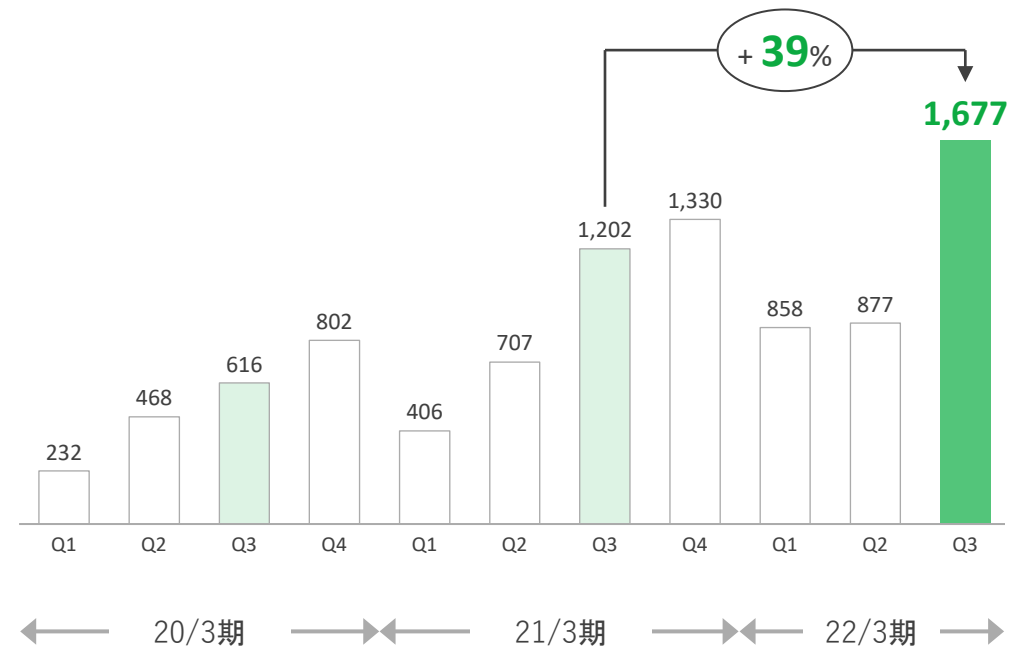
売上収益 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益



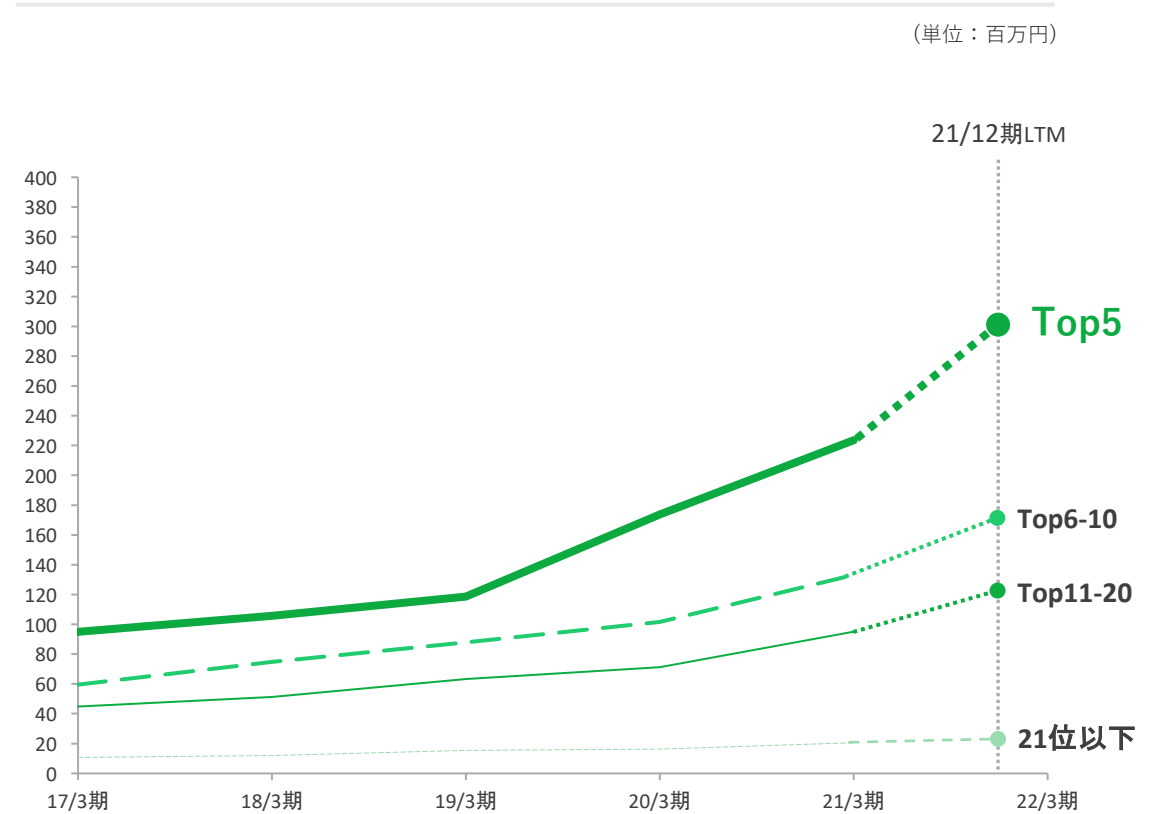
インダストリー向け：データ活用の事業状況

全てのクライアントセグメントにおける取引額は引き続き拡大しています。とりわけ、上位クライアントの用途拡大が加速しています。アップセル（付加価値向上）、クロスセル（データ種類の拡充）はともに順調に拡大しています。

インダストリー向けデータ活用 売上



クライアントセグメント毎の1社あたり年間取引額



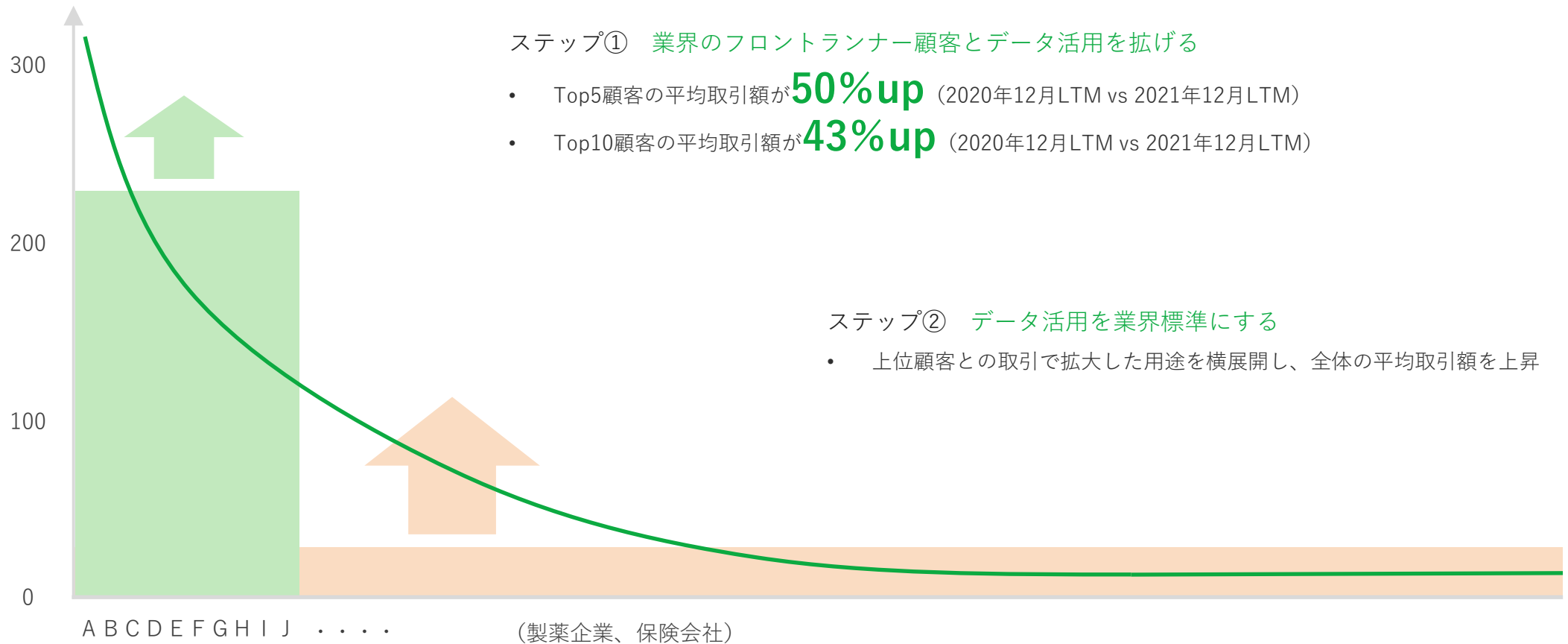
Note: Top5は各年度の取引額の上位5社、Top6-10は各年度の取引額の上位6-10社、11位以下は各年度の取引額の上位11社以降の取引額より算出。
LTM：Last Twelve Months（直近四半期から過去12ヶ月）



インダストリー向け：データ活用の事業方針

データ活用意欲の高い業界のフロントランナーとともにデータ活用の可能性を広げ、それが業界スタンダードになっていく世界を目指していきます。

(単位：百万円)



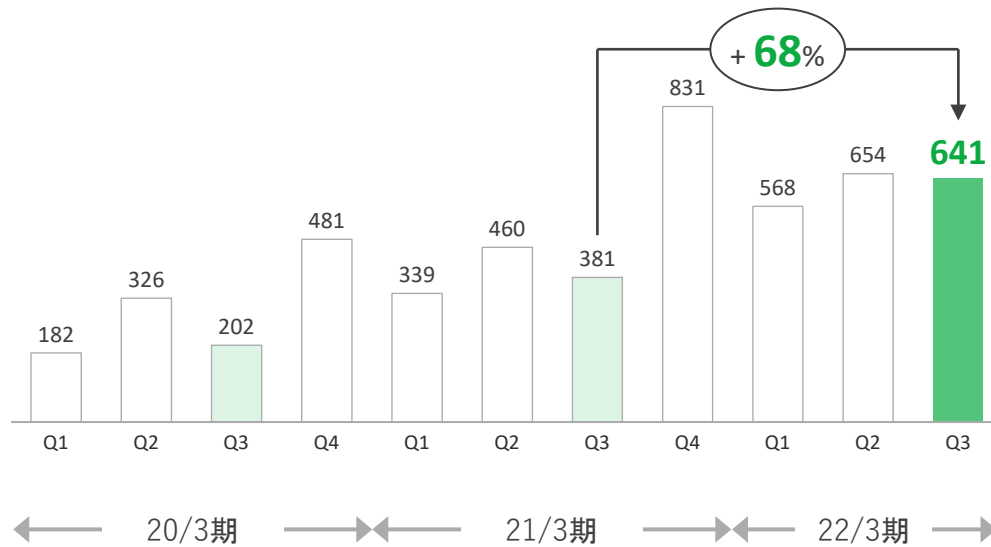
Note: グラフはイメージ。

保険者・生活者向け及び医療提供者向け：事業の状況

保険者・生活者及び医療提供者との取引も順調に成長を続けています。サービスの拡充がデータ基盤の強化へと繋がるサイクルが拡大しています。

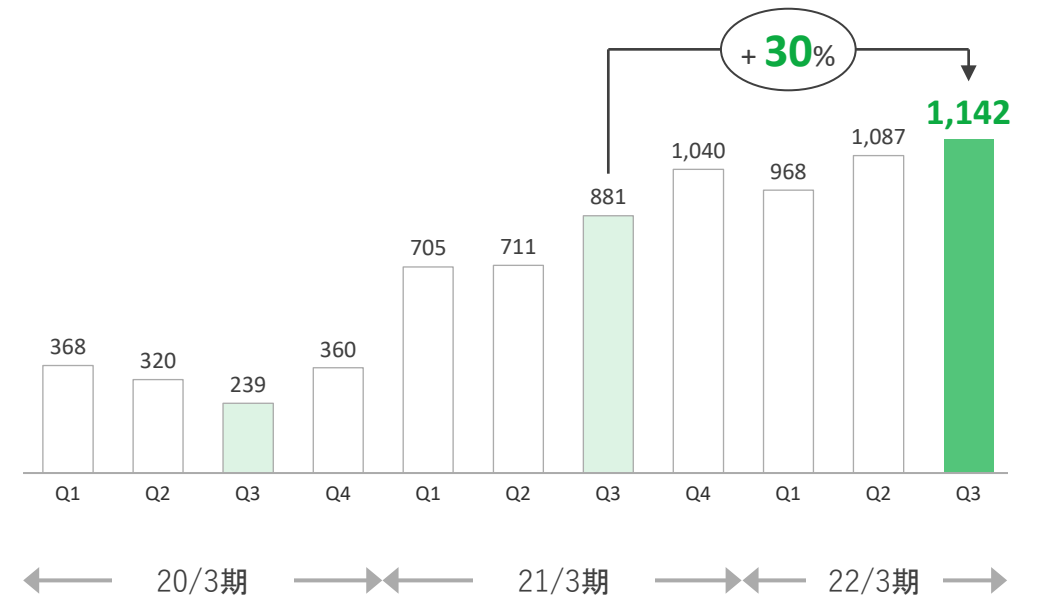
保険者・生活者向け事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



医療提供者向け事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



Section 3

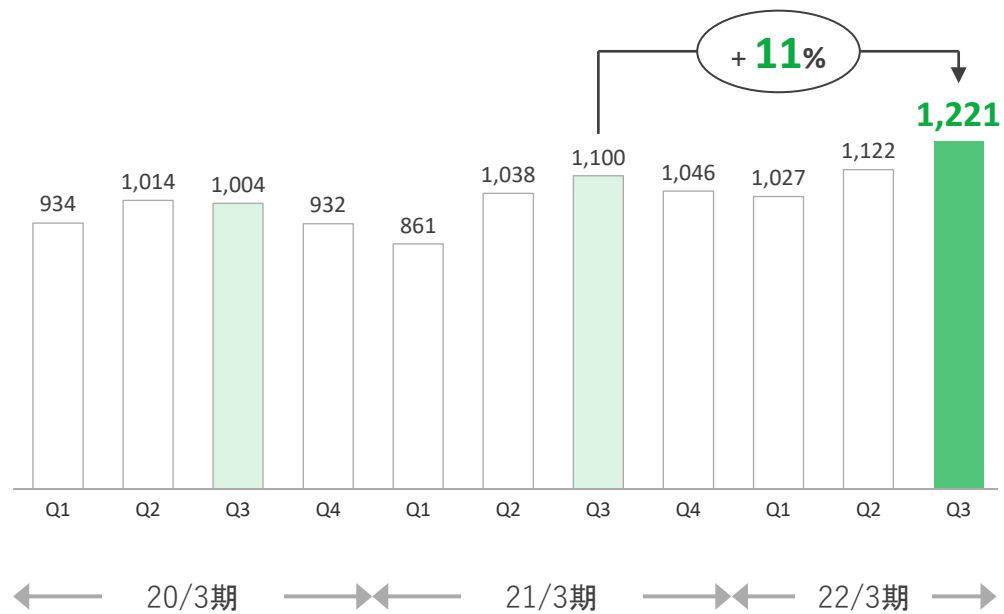
遠隔医療事業及び調剤薬局支援事業

遠隔医療事業：業績

日本初の胸部X線AIエンジンの薬事承認の取得等、遠隔画像診断領域におけるサービスを拡充し、高収益と成長を両立していきます。

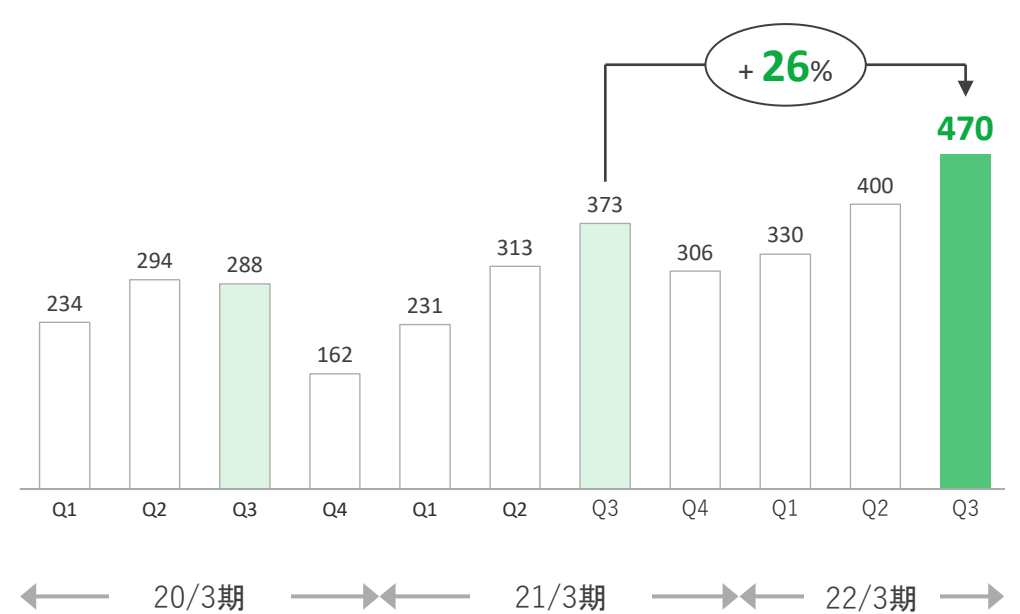
遠隔医療事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)



Note: IFRSベース
EBITDA：営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用、EBITDAマージン：EBITDA÷売上収益

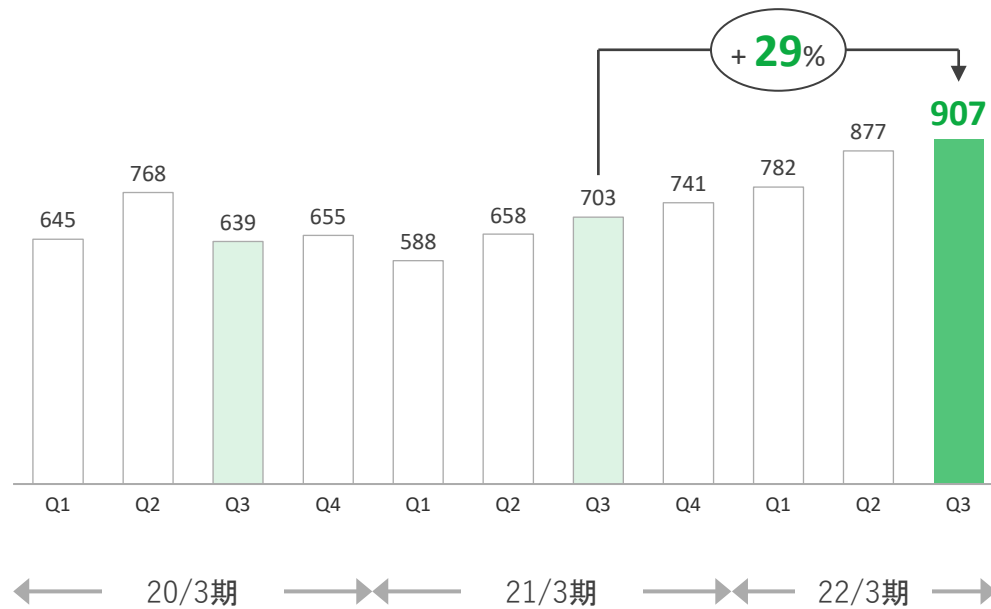


調剤薬局支援事業：業績

Q1に実施したM&Aにより事業規模は拡大を続けています。他方、自らが運営する調剤薬局がCovid-19の影響を受けるなど利益面では奮いませんでした。

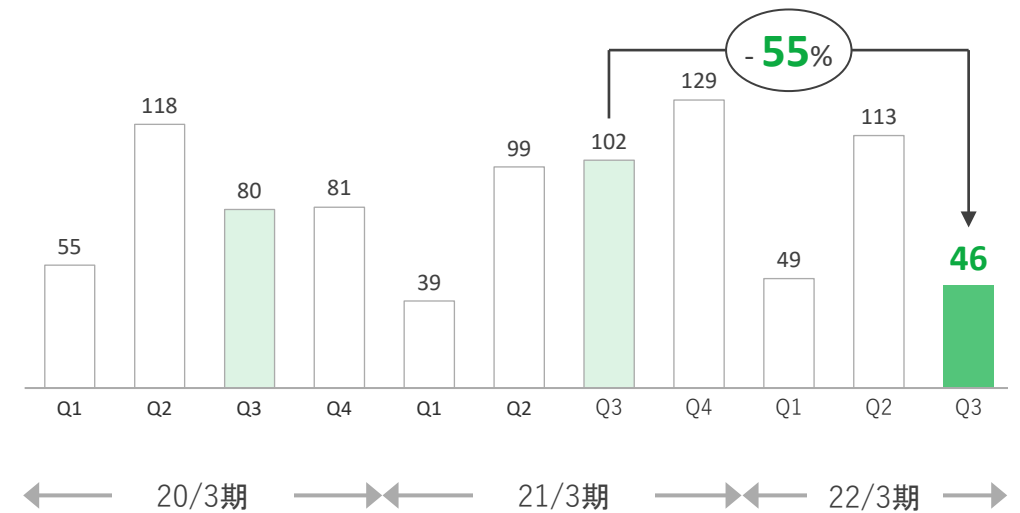
調剤薬局支援事業売上 四半期推移

(単位：百万円)



EBITDA 四半期推移

(単位：百万円)



Appendix

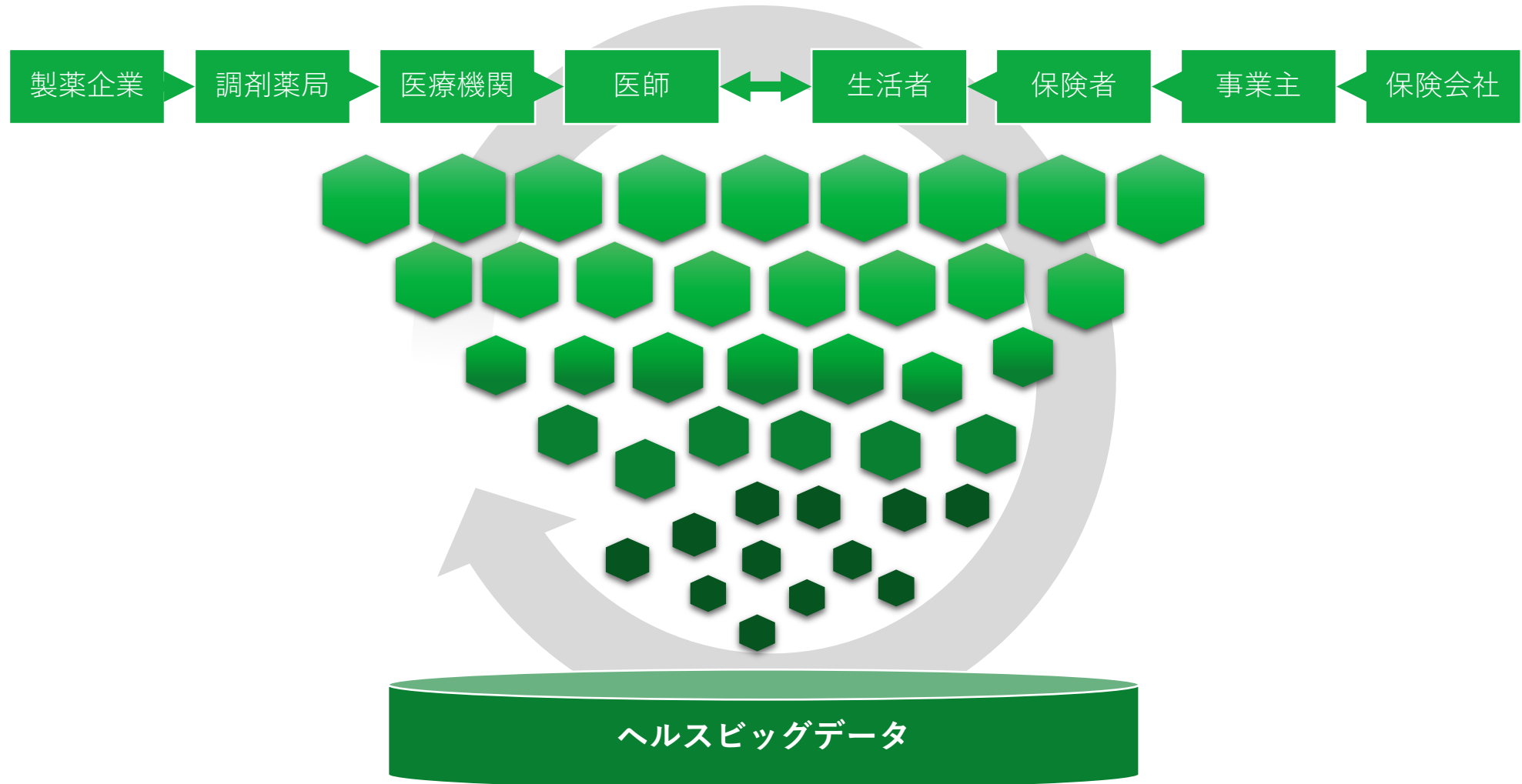
事業展望

「健康で豊かな人生をすべての人に」

データとICTの力で、
持続可能なヘルスケアシステムを実現する

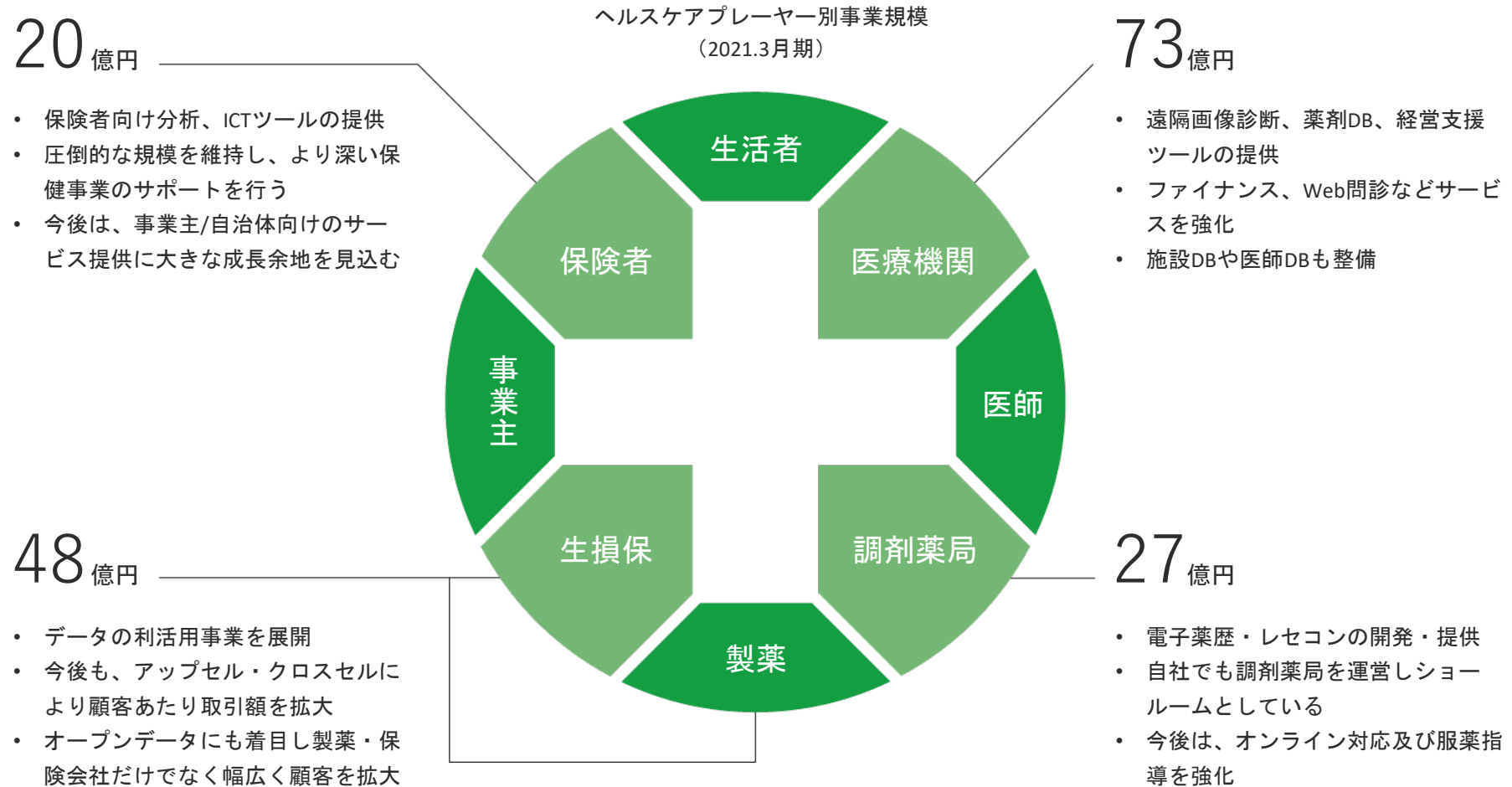
ヘルスケアビッグデータの志

日本のヘルスケアの主要な領域においてデータ環境の構築を進めてきています。これからもデータを活用した真の医療の発展に向けて、志を高く取り組みます。



顧客別の事業のバランス

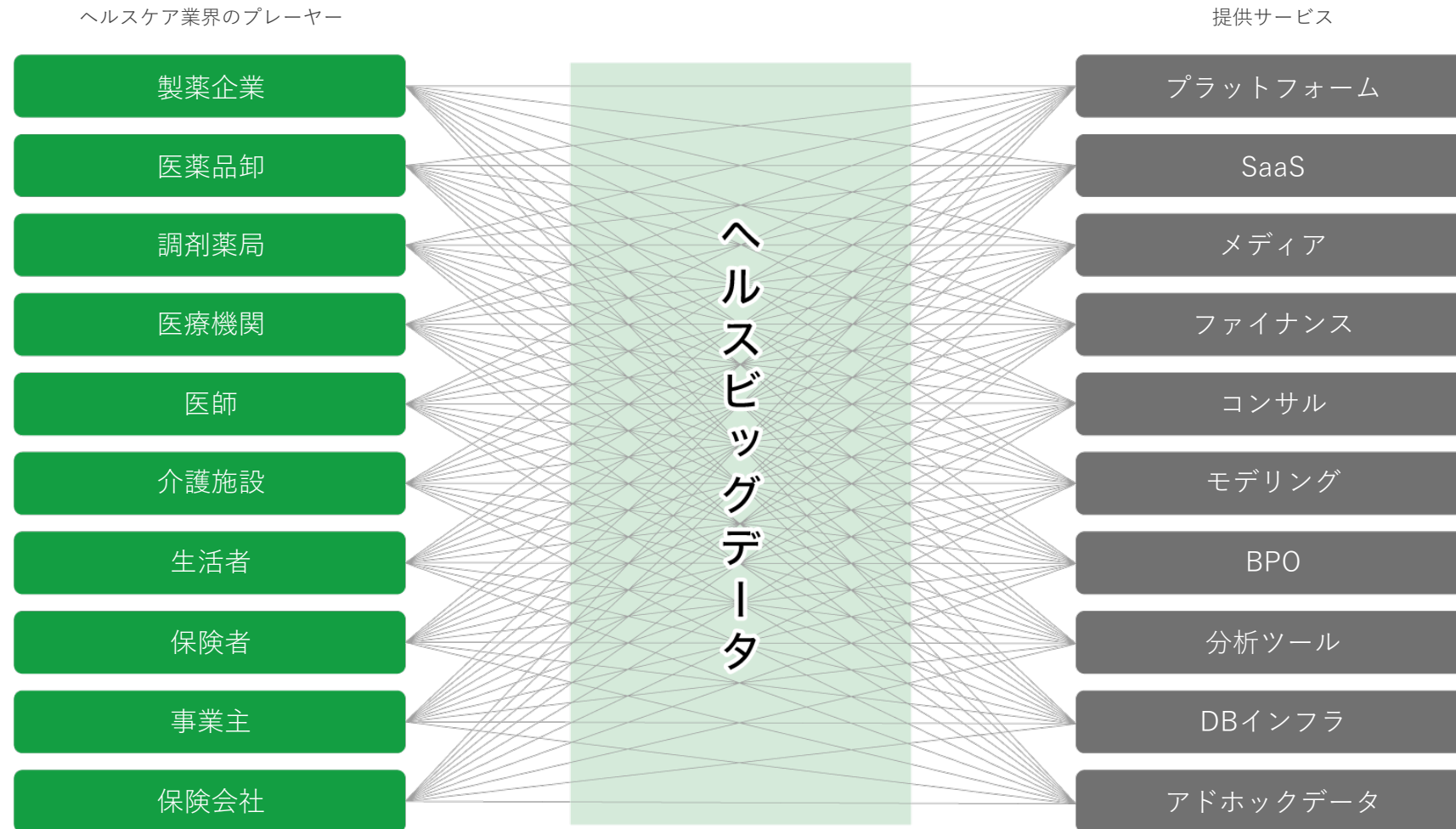
データによる多様な事業創出により、あらゆるヘルスケアプレーヤーからバランスよい事業を実現できております。



Note: 事業規模は経営管理上の単純合算数値であり、IFRS調整額及びセグメント内取引調整額を調整していません。

JMDCグループの事業の広がり

これからもヘルスケア業界のプレイヤーに対しデータを活かした各種サービスを提供し、それに基づく新たなデータを蓄積・次のサービスの創出のサイクルにつなげていきます。



本資料は、株式会社JMDC（以下「当社」といいます。）及び当社グループの企業情報等の提供のために作成されたものであり、当社の発行する株式その他の有価証券への勧誘を構成するものではありません。

本資料に記載される当社グループの目標、計画、見積もり、予測、予想その他の将来情報については、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の当社グループの経営成績、財政状態その他の結果は、国内外の経済情勢、業界の動向、他社との競業、人材の確保、技術革新、その他経営環境等により、本資料記載の内容又はそこから推測される内容と大きく異なる可能性があります。

本資料に記載される業界、市場動向又は経済情勢等に関する情報は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成しているものであり、当社グループがその真実性、正確性、合理性及び網羅性について保証するものではありません。また、業界、市場動向又は経済情勢等に関し、当社グループの見立て、予想、又は試算に基づく情報が記載されていることがありますが、これらは、本資料の作成時点における当社グループの判断又は考えにすぎず、実際の数値はこれらと大きく異なる可能性があります。

他社の財務数値その他の指標は、会計基準又は計算方法の違い等の理由により、当社における対応する指標と直接比較することはできません。今後の状況の変更等が本資料の内容に影響を与える可能性があります。当社は、本資料を更新、修正又は確認する義務を負うものではありません。本資料の内容は事前の通知なく変更されることがあります。



J M D C